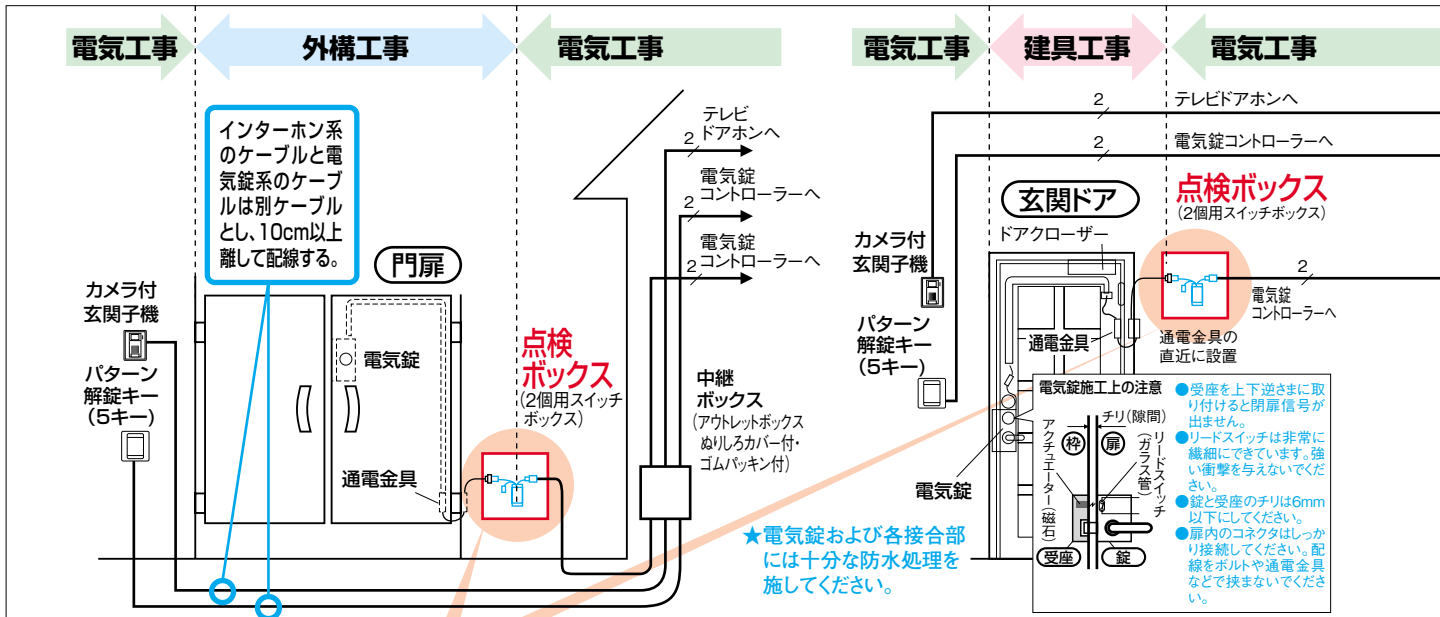
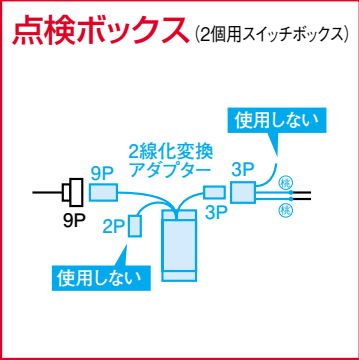


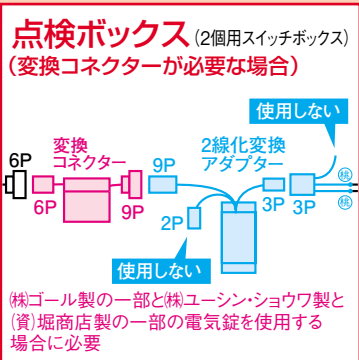
# 施工区分とポイント



点検ボックスが電気工事と外構工事、建具工事の責任分岐となります。



または



## 外構工事

- ### 配管・配線工事
- 地中配管・配線工事 (電気錠・パターン解錠キー・カメラ付玄関子機) →電気工事店と事前に打ち合わせをしてください
- ### 門扉の設置
- 門扉の取付
  - 扉、枠内の配線、コネクタの接続
  - 通電金具コードの点検ボックスまでの引き出し
  - 扉調整
  - 扉用ドアクローザー取付
- ★門扉用点検ボックスの取付 (メンテナンスを容易にするために必要)

- ### 機器取付
- カメラ付玄関子機
  - パターン解錠キー (5キー)
- 電気工事店と事前に打ち合わせをしてください。

## 建具工事

- ### 玄関ドアの設置
- ドアの建て付け
  - ドア、枠内の配線、コネクタ接続 →コネクタは確実に接続してください
  - 枠まわりの配線用木工加工
  - 通電金具コードの点検ボックスまでの引き出し
  - 建具調整
  - ドアクローザー取付
- ★点検ボックスの取付 (メンテナンスを容易にするために必要)
- ★変換コネクタが必要かどうか、事前に確認してください
- 電気工事店と事前によく打ち合わせをしてください

電気錠チェッカー  
電気錠が正しく取付・結線されているかどうかチェックし、トラブルの原因の発見を容易にします。



電気錠チェッカー CH-001 美和ロック製